



# 第41号

2018年8月1日

発行・一般社団法人幸樹会「幸樹」編集委員会

……………幸樹会事業所……………

からたち薬局・介護ショップからたち ☎047-710-2785

あんず訪問看護ステーション ☎047-701-5559

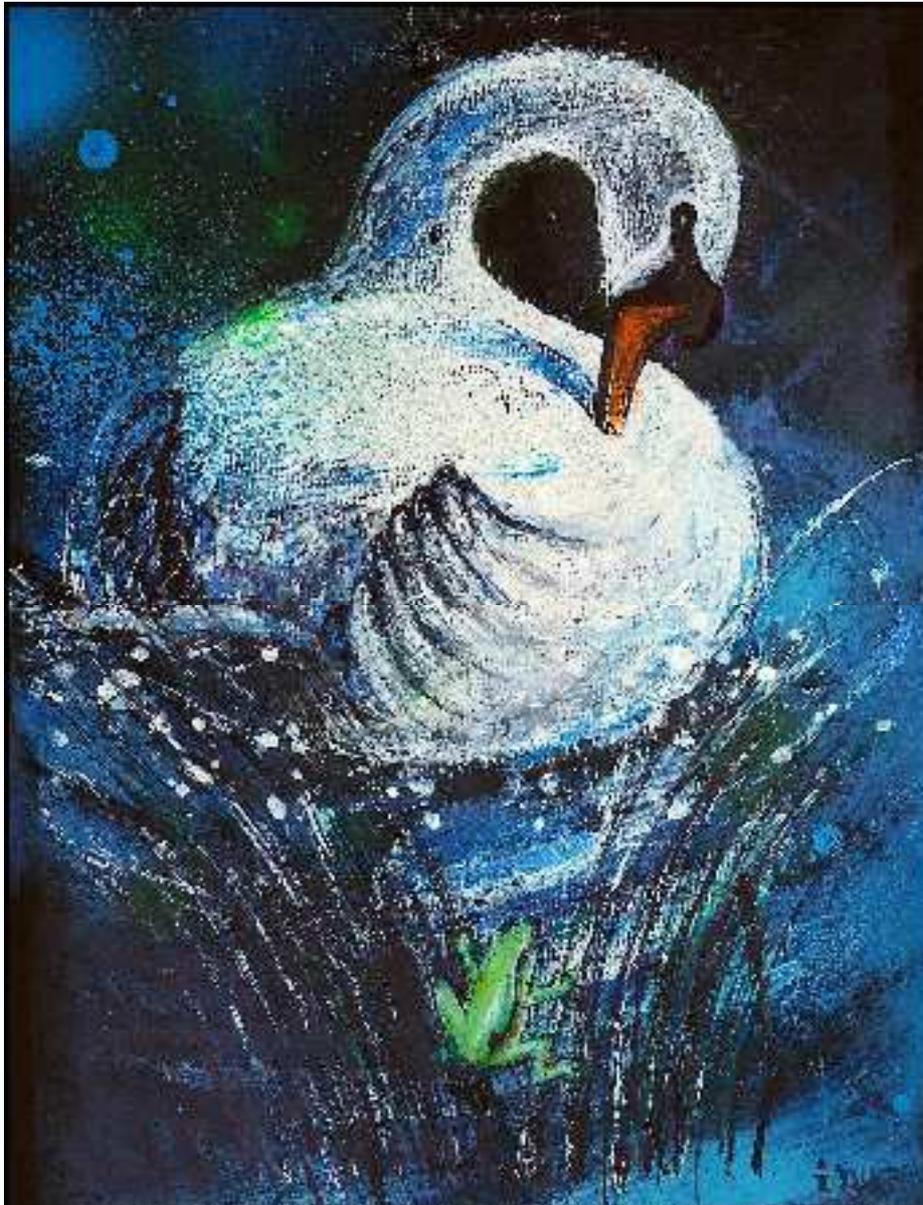
あんず居宅介護支援事業所 ☎047-701-5558

ケアステーションゆず ☎047-701-5506

看護小規模多機能型居宅介護さんしょう ☎047-710-0331

幸樹会本部 ☎047-701-7550

〒270-2254 千葉県松戸市河原塚 411-1 幸樹会館



いのうえ ただし  
絵・井上 忠司

愛知県生れ。文化学院  
デザイン科卒業後、グ  
ラフィックデザイン  
の世界へ。食品関係・  
洗剤関係の仕事を経  
てパッケージのアート  
ディレクター（A  
D）になる。リタイア  
後に趣味で始めた  
バードウォッチング  
の魅力に夢中になり、  
10年間鳥の絵を描い  
てきました。さんしょ  
うのご利用者です。

## 夏まつり！ 第16回地域交流カフェ

●日時 8月21日(火)、12時～3時

●場所 さんしょうリビング

焼きそば、かき氷、綿あめ、  
ところてん、居酒屋のぶ…

盆踊り

参加自由、ぜひご参加ください。



## デンマーク訪問記……その2

デンマークは、1980年代の後半に、高齢者施策の大転換をおこないます。「継続性、自己決定、自己資源（残存能力）の活用」の三原則にもとづき、24時間体制の訪問介護・訪問看護の充実、補助器具活用、給食サービス、文化活動の展開などを軸に、新たな高齢者在宅ケアシステムづくりを進めました。高齢者住宅法を制定し、それまで整備してきた大規模・集団処遇のプライエム（特養ホームのような施設）の建設を凍結・解体を決め、「施設」の概念をなくし、高齢者の住まいは「高齢者住宅」とし提供するようにしました。その高齢者住宅に、自宅で生活している人と同じように24時間ケアを提供し、これまで通りの生活の継続をめざそうとする改革でした。

## 自宅だから、自由に 「施設」を無くしたデンマーク

ボーンホルム島ネクセの街で二番目の訪問先は、ネオムラセンターです。ここはケア付き住宅で、訪問看護センター、デイセンターが併設されています。二人の館長がいて、そのエバさん、ヘレさんが、そろってニコニコと出迎え、案内をしてくれました。



二人の館長さんに案内していただきました

入居される方は、アルツハイマー病などすでに診断の確定した比較的重度な心身機能低下を抱える高齢者です。現在、80人の方が、45人と35人のグループに分かれて住まわれています。介護職員は各グループ40人ずつ合計80人、看護師が3人、リハビリテーションも重視していてセラピストが4人います。

ここは住宅なので借家契約をします。家賃は7,000クローネ（約12.3万円）/月、食事代（3食）3,500クローネ（約6.2万円）/月です。介護サービスは無料ですが、特別な暖房は別途料金です。自分の家を売って入居される人もいて、最後までここで暮らします。年金で家賃を払えない場合は、小遣いなどの生活費を本人に残して、不足分をコムーネ（自治体）が補助しま

す。経済的理由で入居できない事態にはなりません。

入居時に持ってくる家具なども決め、「住んでいた環境」を持ってきます。認知症の方も多いのですが、自分のものを持ってくると自分の人生を思い出します。ペットも一緒に入居できます。

居室は1DK（約50㎡、キッチン付リビングルーム・寝室の2部屋にトイレ・シャワー室）の単身用のものと、2DKの夫婦向きのものがあります。

居室には、テラスがあり、中庭に続いています。車椅子に

乗ったまま乗れるブランコもあります。庭はガーデナーの人がきれいに管理してくれていて、入居者も土いじりが好きな人は一緒にお花を植えたりします。

食事は、自身の居室で自炊し食事をするができますし、食堂で食べることもできます。温かい食事は12時に2カ所の給食センターから運ばれてきたものを調理師が温め整えて出しています。希望で好きなものを選択でき、デンマーク人が良く食べるオープンサンドイッチを注文することもできます。

今、朝ごはんを食べている人もいますが、入居の方が色々な時間に起きるので、朝食を用意しておいて、自由に食事をしてもらっています。いつ起きて、いつ食べてもいいのです。メニューは高齢者の食事ということで、低カロリーに考えられています。昼ごはんを飛ばして一晩中起きている人もいます。お酒も、タバコもOKですよ。ここは入居者の自宅ですから、自由にしてよいのです。

今、このグループではケーキを焼いていますね。なるべく小さなグループに分けて好きなものを食べられるようにしています。そのほうが食欲は出るのです。誕生日の人がメニューを決められるということしているのですが、好評です。

廊下にも絵や島の景勝地の写真がかけてあり、飾り



ケア付き住宅の外観



ベランダで日光浴・だんらんも



約50㎡の広く清潔な1DK

棚に紅茶カップ、人形などが置いてあって、家庭的で素敵な雰囲気です。

1カ月に1回は、アクティビティの計画を立て、競馬に行くとか、浜辺でピクニックとか、色々な計画を入れますね。個人が外出したいと言えば、職員は一緒に外出します。ちょうど、一人の利用者に二人の職員が付き添って外出する場面に出会いました。職員も楽しそうです。電動車椅子に乗って自分で出かける人もいます。

ここには、デイセンターもあり、コーラスとか、牧師のお話とか、一般の人もボランティアも参加して色々なアクティビティをやっています。元気で手伝える人にはアクティビティ活動を手伝ってもらいます。

入居者一人ひとりの日課や予定を把握していて、職員がそれに合わせます。昔は、施設のスケジュールに合わせてもらうやりかたでした。今のように個人の意志を尊重する自由な感じになったのは10年くらい前からで、ゆるやかに移行させました。家庭的な環境の中で、活動的で意義のある毎日を過ごしてもらうために、自己決定を尊重し、できることはやっていただくケアをします。パーソン・センタード・ケアの考え方やICF（国際機能分類）を共通言語にして、ITを活用してデータ化し、現場のケアに活かしています。

医師がターミナルと証明書を書いた人も入ってきます。ターミナルケアも社会がするべきケアという考えが浸透しているので、普通にここで亡くなる方がいます。家族が休みをとって看取りの世話をしたときは、コムーネから所得補償があります。

入居者はだいたい2年～5年住んでいます。自立して自宅で住み続けたいという高齢者は多いです、それを尊重してなるべく自宅に居てもらうようにしているので、入居してからの年数は短いかもしれません。

職員の会議室や事務室がありますけれど、なるべく入居者のところへ行って、タブレット端末で記録や事務的な仕事をするようにしています。入居者が一番大事だからです。職員の労働時間は37時間/週です。30時間/週の人もあります。日勤・準夜・深夜の勤務体制をフレキシブルに調整し合って、日曜・祝日も公平に休



廊下も家庭的雰囲気



パーティや行事の写真も

訪問介護

の

こころ

ケアステーションゆず所長・介護福祉士 浅尾いずみ

例年になく早く梅雨が明け、かつてない猛暑が続く、熱中症にかかる方や亡くなる方が急増しています。

皆さん、水分や塩分等はこまめに取り、睡眠も十分とりましょう。

私達も、汗をダラダラと流しながら、“利用者の皆さん、エアコンや扇風機を使っているかな？水分飲んでいるかな？ご飯食べて、夜は眠れているかしら？”と考えながらお宅を訪問しています。

## 熱中症も孤立も防いで

先日の午後、一人暮らしのAさん宅へ伺うと、いつも窓越しに見えるはずの台所の椅子に姿がありません。台所の入口から入ると、椅子の脇に横たわっているAさんの姿があります。頭の中に“熱中症!?”の三文字が浮かびました。クーラーが壊れ、最近では元気が無く窓を閉め引きこもりがち、「やる気がなくなっちゃたんだよ」と言うAさんを心配していました。

声を掛けると、目を開けてくださり一安心。ご本人は「びっくりしたの？」と笑っています。床のほうがり涼しいから寝転んでいたそうです。

部屋の窓を全開し扇風機を回し、体温を測り、水分を取っていただきました。心配なので、訪問看護師さんとケアマネージャーさんに連絡し、娘さんにお電話を入れました。娘さんのお話によると、その場所は以前からよく座り込んでいた場所とのこと。下に座っているのが辛いだろうと思い椅子を使用するように勧められたのだそうです。よかった！倒れていたのではなく、なじみの場所に寝転がっていたのですね。

立ち上がりには介助を必要としましたが、トイレにはご自身の足でしっかりと歩いて行かれました。

Aさんのお好きなトマトを切っていつでも食べやすく冷やして置きます。ペットボトル飲料も使いやすい500mlのものを冷蔵庫内にそろえました。

あなず訪問看護からも、心配があったらいつでも相談してくださいね、と。幸樹会はコミュニケーションがバッチリで仕事の相談も遠慮なくできます。本当に心強いです。まだまだ暑い夏は続きそうですが、みんな支え合って熱中症も孤立も防ぎたいと思います。

める勤務を組んでいます。施設的な雰囲気にならないように、職員は私服で働いています。（中野三代子）

今回の報告は介護事業所の概要でしたが、『デンマーク訪問記』全体版を作成しています。ご希望の方には8/17以降に進呈いたしますので、幸樹会本部・職員にお申し出ください。薬局等にも置きます。



## デンマーク便り...⑧

ラスムッセン 京子

8月のデンマークは、長い夏休みが  
終り、大学や専門学校の募集に志望した学生の選考結  
果発表があり、人生の重要な節目が訪れる時です。特  
に高校を卒業して希望に胸を膨らませた若者が、志望  
した専門に進めるのかどうかを決定される時期です。

デンマークの大学は、全て国民の税金で賄われている  
公立の大学です。授業料は無料、誰にも約 10 万円  
の奨学手当が支給されます。私立大学はありません。  
ですから、お金を積めば入学できるなんてことが入り  
込む余地はありません。

今年は 64,943 人が大学・専門教育に進むことが  
できました。約 25%の 2 万人以上の希望が受け入れら  
れませんでした。しかし、社会人になって再挑戦する  
ことができる国なので、挫折を味わっても、1~10 年  
ぐらいのうちに、本人の努力で希望の専門課程に進む  
ことは可能です。例えば、看護師になりたければ、介  
護職を 3 年ほど経験し、その間に色々な患者や高齢者  
の心理学の研修、医療処置の訓練などを積み、高校時  
代の成績で良くなかった教科を夜間学校の試験でや  
り直すということで、資格を取得することができます。

## 個人の努力を問う教育制度



個人がどれだけ努力したかが問われる教育制度で  
す。大学入学に試験はありません。だから、入学試験  
用の進学塾などありません。

大学などの高等教育の入学選考は、全国統一試験で  
ある高校 3 年間の全ての試験の平均が 12 段階の評価  
でどれだけの評価を受けることができたかが、評価基  
準です。3 教科とか 5 教科だけの大学受験教科に集中  
して受験勉強をするというのではないのです。

高校の試験も筆記が一教科 5 時間、口頭試験で自分  
の先生と他の高校から来た先生を前に、くじ引きで引  
いた演題について自分の考えを講ずるというもので  
す。こうした教育システムで訓練されるので、論文が  
書けるようになって高校を卒業していきます。一般教  
養などは大学・専門教育にはありません。高校を卒業  
していれば一般教養は身に就いているからです。

勇美財団からの助成が決まりました

# 「看取り経験を語る会」 を開催します

## ご参加お待ちしております

在宅医療に従事している人々に対する助成  
を目的とした財団法人在宅医療助成勇美記念  
財団が「市民の集い開催への助成」を指定公募  
していました。幸樹会中野三代子代表理事とし  
て「看取り経験を語る会」という内容で応募し  
たところ、7月24日の選考委員会で助成を決定  
したとの通知をいただきました。

応募した企画は、市民の集い「(仮称)看取り  
経験を語る会」を年3回行うこと、最初に講師  
による看取りのミニ講座を行い、話題提供・雰  
囲気作りをして少人数で語り合える時間を設  
けること、参加後にアンケートを実施するこ  
とを内容にしています。

予定では、2018年10月、2019年3月、2019  
年7月に行います。それぞれの企画ごとに、チ  
ラシを作成し、『幸樹』と共に送らせていた  
だきます。是非ご参加ください。

### 八柱学習会（定期勉強会）

●前回報告7月20日（金）。助言者 武井幸穂氏  
テーマ：「認知症」ケアについて」実践書研修報告・  
村里恵。参加者 18 人。「自宅で住み続けたい」とい  
う一人暮らしの認知症の方の支援の事例。結局、家族の  
意向で「施設」へ。介護サービス不足対策、家族への  
働きかけなどの検討を続けることが必要。ご本人の似  
顔絵を中心に心身状況を記入したイラストが、わかり  
やすく ICFモデルのイラスト版のよう好評。

▼次回学習会予定（「定例日：毎月第3金曜日）

●8月17日（金）、18：30～、

「見てきた！デンマークの在宅ケア」

報告・中野三代子（幸樹会代表理事）

場所：幸樹会館2階会議室《参加自由》

### 職員募集！非営利・働きがいある職場

### 薬剤師・看護師・介護職員

●無資格の方もご相談を。資格取得支援制度あり

問い合わせ：本部中野まで、☎047-701-7550

今月の屋上太陽光発電量は、

# 1384KW

幸樹会館電力使用量 5422KW 自給率 25.5%

